

第 32 回 馬路おしどりマラソン大会

右城 猛

4 度目となる馬路おしどりマラソン大会に出場した。

これまではマラソン当日の朝、家を出発していたのであるが、今年は前日に、兼清英則・芳子夫妻(山口県光市)、村上順一・志津子夫妻(神戸市)、渡部徹・和子夫妻(松山市)と一緒に馬路温泉に宿泊する。

15 日の早朝、安田町瀬切の県道安田東洋線で山崩れがあり、安田町から馬路村の間が通行止めになっていた。50 分は遠回りになるが、国道 493 号を通過して二股橋から馬路村入る。



国道 493 号は昨年 7 月の台風 6 号による豪雨で崩壊し、現在復旧工事中。



平鍋田ダムの上流側。土石流による被害



約 2 時間半かかり 16 時、馬路温泉に到着する。馬路温泉には、本館、別館、バンガローがある。私たちと兼清夫妻は別館、渡部夫妻と村上夫妻はバンガローであった。



夕食の後、私たちの泊まっている 118 号室に集まり、22 時半まで歓談をする。



マラソン当日の朝、渡部夫妻のバンガローで、徹氏よりコーヒーをご馳走になる。

渡部徹氏は、定年退職後に松山市三番町の自宅に珈琲豆店 Aloha を開店し、経営されている。



バンガローでコーヒーをたててくれる徹氏



9時30分より開会式。今年の参加申込みは3kmが90組、5kmが66組。合計156組、312人。今年から5kmには夫婦でなくても将来カップルになるプレおしどりも参加できるようになり、9組が参加していた。



5kmを完走後に、今年も夫婦で参加されていた中谷元衆議院議員と一緒に記念写真。中谷議員の奥様にシャッターを押していただく。



弁当をもらってから記念撮影

去年は快晴で暑かったが、今年は台風16号の影響で小雨模様。雨が降ったりやんだりであった。暑くはなかった。谷地形の所では、涼しい風が吹いてとても気持ちが良かった。

いつものことであるが、地元の人々が沿道から温かい声援を送ってくれる。とてもありがたい

しかし、タイムは36分58秒で53組(安田東洋線の土砂崩れで参加者が減っていた)中の41位。非常に悪い。練習不足である。ちなみに、去年は34分37秒、一昨年は32分44秒。老化が進んでいるので、少しでも練習を怠ると確実にタイムが落ちる。

一緒に弁当を食べ、温泉に入って13時に解散する。来年も参加しようと約束する。

【2012年9月16日記】